



少年少女ハーレーで力いっぱいウエークをこぐ参加者 5月31日、糸満市の糸満漁港

児童ら360人熱戦

糸満ハーレー 本番前に事業



【糸満】旧暦5月4日の「ユツカヌヒ」の糸満ハーレーを前に5月31日、糸満漁港で少年少女ハーレーと門中ハーレーが行われた。ハーレーは豊漁と航海安全を願う伝統行事。市内の小学生約360人が参加し、元氣よく掛け声を上げながら力いっぱいウエーク(櫂)をこいだ。

小5年間は「練習の成果が出せた。明日は父親が出るので応援したい」と話した。1日は午前10時から御願ハーレーや職域、青年団ハーレー、クンヌカセー(転覆競漕)、長距離を競うアガイスープで最後を飾る。駐車場は糸満市役所と糸満漁港北地区で、シャトルバスを運行する。1日は南城市やうるま市など県内各地でハーレー、ハーリーが催される。

津波古充蔵君(11) 西崎